



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 伊藤 淳

令和5年 11月27日 No.7

言葉を大切に

11月はふれあい月間、そして、12月4日(月)～10日(日)は人権週間です。今月の全校朝礼で「一秒の言葉(作:小泉吉宏)」を紹介しました。この「一秒の言葉」は1985年にテレビCM化され、大晦日の日の民放で同時放映されました。その短い言葉に心打たれた方々からの反響が数多くあったそうです。

ありがとう・頑張ったね・すごいね・助かる・いいね・頑張れ・おめでとう・応援してるよ・大丈夫・できるよ
ナイス・よろしくね・大好き・やってあげる・素敵・最高・いつもありがとう・おはよう・また明日・わかる・
美味しい・元気出して・ごめんなさい・お疲れ様です・いってらっしゃい・ただいま・えらいね・・・

朝礼の後、生徒の皆さんに寄せてもらった「言われてうれしい1秒の言葉」を抜粋したものです。言葉とともに理由やエピソードを読むと心が温かくなります。授業を見に行った時、部活動の時、ボランティア活動の時、行事に取り組んでいるとき、さまざまな機会に、生徒の皆さんに声をかけると「ありがとうございます」という言葉が返ってきます。皆さんからもらう「ありがとう」という言葉は、私にとって宝物のような言葉です。



たった一秒の短い言葉でも、人の心を温かくすることができます。しかし、同じ一秒でも相手を傷つける言葉がたくさんあります。「ウザい」「キモい」など・・・これらは、ナイフのような言葉であり、相手との関係を断ち切る言葉です。普段、何気なく使っている言葉こそ、大切にしなければいけないし、心を込めて使わなければいけません。「一秒の言葉」がもつ不思議な力・・・何気なく使っている言葉に、日頃から目を向けていきたいものです。

久々の職場体験

10月24日から3日間、2年生はコロナ禍明け、初の職場体験を行いました。事業所を確保するにあたって、ご協力いただきました保護者の方々には本当に感謝しております。生徒たちはこの職場体験に向けて、1学期から「働くこと」への関心を高めながら、「ハローワークの話を聞く会」や「事前訪問のためのアポイントメント取り」、「履歴書の作成」を通して、「社会で必要とされる礼儀や言葉遣い」を学びました。



体験当日は生徒が一生涯懸命仕事に取り組む姿を見ることができ、「五中生の素直な姿勢と頑張り」にどの職場からもお褒めの言葉をいただきました。

「職場体験をやって良かった」と心の底から思ったことがあります。それは「自分たちの生活が様々な職種の人のおかげで成り立っていることに気づけた」、「働いている人たちに感謝の気持ちをもちたい」という自分以外の人々の存在を意識する生徒が増えたことです。この職場体験での経験を活かし、2学年では引き続き、机上の勉強だけでは養うことのできない力の育成を心がけていきます。

職場体験担当 2年 畠山 真理

職場体験終了後、数日が経った頃、職場体験でお世話になった事業所の一つである光明第2保育園の園長さんから管理職宛てに電話がありました。何かと思い電話に出てみると、「とても素晴らしい生徒さんたちでした。」ということと、「土曜日のボランティアを募集するので、ポスターを掲示してほしい。」とのことでした。生徒が頑張ったからこそ、このような連絡があったわけで、生徒のおかげで学校と地域とのつながりが深まったことを実感しました。ポスターは、職員室前廊下に掲示してあります。

1 年校外学習（都内めぐり）

先日11月2日（木）の校外学習では、さわやかな天気の中実施することができました。当日の朝、武蔵小金井駅では元気よく、しかし不安も交じりながらの表情でチェックを受け出発していきました。

東京駅に着くと、2年後の修学旅行を見据えて、丸の内南口地下団体待合所まで迷いながらも行きました。チェックを受けてから電車を使い、それぞれ計画した見学場所へと移動です。多くの班は浅草寺、上野恩賜公園、スカイツリー、すみだ水族館などを周り、楽しそうに昼食をとりました。昼食場所が混んでいて他のお店に入ったり、時間がなくて計画していた上野動物園に行けなかったり、ガラス体験をしたり、外国の方にインタビューをしたりなど様々あったようです。帰りの武蔵小金井駅のチェックでは「先生に会うと安心する～」と安堵した生徒もいて、疲れているけれど満足そうな様子で帰路に着きました。

お家ではどんなお土産を渡し、どんなお土産話をしたでしょうか？事後アンケートでは、ルールやマナーの問題もなく行動できたようで、安心しました。最後に、ここまで学年全員のことを考えながら、ルールを決めたり話し合ったりしてきた校外学習実行委員さんたち、よく頑張ってくれました。本当にお疲れ様でした。

1年校外学習担当 若木 洋



五中生の活躍

【女子バレーボール部】 第9ブロック女子バレーボール新人大会 ベスト8

【令和5年度 府中市明るい選挙ポスターコンクール】

金賞 1年 畠山 咲美

銀賞 2年 熊倉 南

銅賞 2年 山田 真衣奈

※ 金賞の畠山さんの作品は、東京都の審査に推薦されています。

【令和5年度 薬物乱用防止ポスターコンクール】

地区会長賞 2年 下川 麗奈

※ 地区会長賞の下川さんの作品は、東京都の審査に推薦されています。

【令和5年度 環境啓発ポスターコンクール】

最優秀賞 1年 渡邊 真尋

東京緑化推進委員会会長賞 2年 柴山 南

優秀賞 1年 小藤 桃子

優秀賞 1年 星川 遥音

佳作 1年 原 詩乃

【第35回 青少年健全育成標語コンクール】

特別賞 1年 高嶋 華愛

【令和5年度 中学生税についての作文コンクール】 府中市優秀賞 3年 稲月 すずな

【浅間町ハロウィーンまつりスタッフボランティア】

10月29日（日）に浅間町商店街が主催する「第21回浅間町ハロウィーンまつり」に、18名の五中생がスタッフボランティアとして参加しました。模擬店の手伝いなどをしてくれた3年生に、翌日「ボランティアをしてみて、良かったなと思うことは何ですか」と聞いたところ、「地域の方々と関わる機会が少ない中で、こんな風に関わりあえるイベントがあって良かったです。こちら側が楽しんでお手伝いしているのに、お礼を言ってくれるのが嬉しかったです。」と答えた生徒がいました。他の生徒も、「地域の方と触れ合えて良かった。」とか「小さい子たちと話したり、かわいい笑顔が見れたりして、癒しがもられた。」など、地域の方との交流が心に残ったという生徒が多く、ボランティアを紹介した学校側としても、とても嬉しく思いました。

